

広報

12/10
1985

《No.353》

ピカピカの分校で

ハリキル子どもたち



おもな内容

- 2~4ページ 屋根雪処理
- 5ページ 除雪雪計画
- 6ページ 役場庁舎紹介
- 7ページ 農業経済
- 8~9ページ お知らせ
- 10~11ページ みんなの広場
- 12ページ 行事予定表

私たちの村の
() 内は前月比

■人口 男 3,462 (- 3)
女 3,508 (- 8)
計 6,970 (- 11)
■世帯数 1,639 (+ 1)

行事予定表

12月11日～1月10日

11 (水)	婦人の健康づくり(右参照)
12 (木)	婦人の健康づくり(右参照)
13 (金)	婦人の健康づくり(右参照)
15 (日)	休日救急区(池田医院 ☎52-2581)
17 (火)	ヘルシー教室(右参照)
18 (水)	婦人の健康づくり(右参照)
19 (木)	婦人の健康づくり(右参照)
20 (金)	性婦検診、母親学級(右参照)
22 (日)	休日救急区(中条病院 ☎57-3018)
24 (火)	婦人の健康づくり(右参照)
25 (水)	婦人の健康づくり(右参照)
26 (木)	婦人の健康づくり(右参照)
29 (日)	休日救急区(山口医院 ☎52-2174)
30 (月)	休日救急区(第二藤巻医院 ☎68-2018)
31 (火)	休日救急区(至誠堂医院 ☎52-3276)
① (水)	休日救急区(大島医院 ☎52-2957)
② (木)	休日救急区(千手診療所 ☎68-2034) 年賀交換会(総合センター10:00～)
③ (金)	休日救急区(富田屋医院 ☎52-3269)
⑤ (日)	休日救急区(上村病院 ☎63-2111)
6 (月)	交通事故移動相談所(十日町市役所10:00～15:00)

※変更する場合があります。御用の際は担当課で確認を。

除雪センターは、旧歯科診療所に
移りました。63-3121。

思い出の一枚

この写真は、朝鮮で調査をしている遠縁の人に送ったものです。大正十五年ごろのことだと記憶しています。そのころは貧富の差が激しく、なかなか写真なんてとってもらえませんでした。仲間に入れてもらえなかったのが、みんなで盛装していったのですが、みんなが盛装しているのに、わたしは素足にワラソウです。そのころ、普通の家では、六七歳になれば弟や妹の子守りをさせられたものです。今の子どもは上下なしで幸せです。お使った砂糖の甘かったことを思い出します。

左から二人目の
子どもが樋口さんです

宮中樋口 頼さん



お忘れなく

■母親学級

12月20日 8:30～9:00/妊娠中の栄養・家族計画/保健センター

■妊婦検診

12月20日 13:30～14:00/上村病院

■婦人健康づくり

12月11日 9:30～14:00/程島
12月12日 〃 土倉
12月13日 〃 東田尻
12月18日 〃 重地
12月19日 〃 倉下
12月24日 〃 白羽毛
12月25日 〃 原町、新里
12月26日 〃 田代

ヘルシー教室講演会のご案内

12月17日 午後2時～3時
ストレスと過食の問題について
講師 五日町病院 石田院長
保健センター (お気軽にどうぞ)

編集後記

▼昭和六十一年の国勢調査で村の人口は六千八百二十一人とまりました。昭和五十五年の国勢調査と比べ二三百三十六人、昭和五十年の国勢調査と比べ三百六十六人と減少しています。昭和五十年と五十五年の減少率一割に対し、昭和五十五年と六十年は三割と過疎に拍車がかかっています。

▼人口減少をくい止めることは、難しい課題ですが村民一丸となって、住みやすい村づくりを進めていきたいと思います。

今月の表紙

新しくなった清田山冬季分校の開校式の後、玄関で喜びいっぱいの子どもたちと先生を写しました。開校式では、生徒代表の山田学君が「分校生活も今年で最後になります。下級生の模範となるように頑張りたい」とあいさつしました。



屋内の暖気による融雪 柳式自然融雪屋根

宮中 高橋 富夫 さん



昭和57年に家を新築する際、柳式自然融雪屋根を採用しました。当初から、雪をすべて屋根の上で消そうという考えではありませんでしたので後方に雪落とし場を設けておきました。男手もありましたので、あまり消すことに努力していません。わが家では、他の家と比べ1回〜2回掘る回数が減る程度です。

しかし、1日中ストーブをたいている家庭や事務所、店舗などでは、相当の効果があることは実証されています。

わたしは、家の新築にあたり屋根雪処理方法に全神経を集中しました。南向きの屋根と北向きの屋根とは、雪の消え方が随分違いますので、屋根は、南向きの片屋根にしました。屋根材の間にパネルを敷き、ボイラーで温水（不凍液）を循環させ、それにヒートパイプ（フロンガス）をつなげ融雪する、ヒートパイプ方式を採用しました。

昨年実績では、灯油代



温水ボイラーと融雪パネル ヒートパイプ方式

山崎 貝沢 洋次 さん

が七万六千円かかりましたが、精神的な安心感をもって快適な冬を過ごしました。

高床式自然落雪方式

千満 江村 勉 さん

昭和五十一年に家を新築する際、十日町市民スキー場近くの高床式住宅を参考にいろいろと考えました。

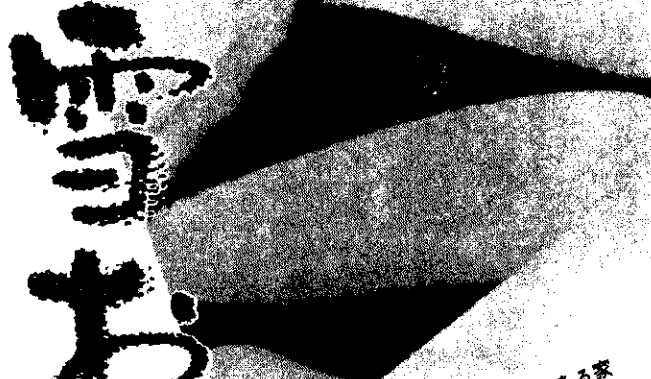
一階部分を車庫等にしたい、その上に二階建（一部三階建）の山小屋風の家を作りました。ひと冬に二〜三回滑り落ちないことがありますが三階の部屋を暖めますとすべ落ちます。この四五



除雪した程度です。雪おろしの心配もなく、安心して出張にも出られるのも快適です。



屋根雪が道路を狭める



降りつく雪に埋まる家

進む屋根雪処理研究

雪国に住むわたしたちにとって大きな課題は、道路除雪と屋根雪処理です。道路除雪は、消雪パイプの普及や除雪体制の強化で随分とよくなってきました。一方屋根雪処理も、近年研究が進み村内でも融雪式の屋根が見受けられるようになりました。今回は、屋根雪処理についてスポットを当ててみました。

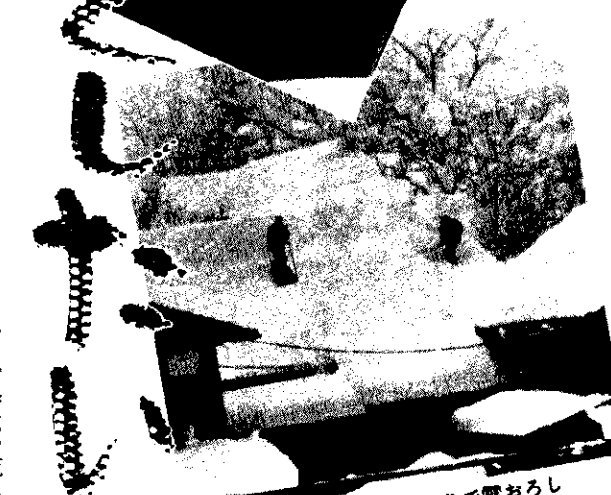
昭和三十年代からの高度経済成長に伴い雪国の生活も随分変わってきました。ひと昔前までは、農作業の機械化が進んでいませんでしたので、二男も三男も家に残って農業に従事していました。そのころの冬の生活は、雪おろしに明け暮れな

がらも男衆は、ゾウリ、ワラジ、コモ、タワラなどのワラ仕事をしていました。一方、女衆は、蜜のくず蘭を利用して糸糸をひき、機おろししたり、春が近づくと農作業に使用する衣服のつぎはぎ等をして過ごしていました。

しかし、時代の流れとともに、現金収入を求めて出稼ぎに出る人や一年中勤めに出る人が多くなってきました。こうした流れに伴い道路除雪は、雪国にとって必ず条件となり、昭和四十年以降急速に進み、今ではほとんど問題がなくなってきました。

道路除雪と並んでわたしたちの生活に支障をきたすのが屋根雪です。雪は、下層のしまり雪になりますと一立方メートルあたり五百kgにもなり屋根の上に置いておけなくなり、雪おろしを余儀なくされています。

背文をこす雪おろし



降りつく雪に2人がかりで雪おろし

屋根雪処理システム

現在、開発施行されている融雪処理システムを紹介します。

★電熱融雪 通電すると温度が均一に上昇する熱半導体（面状発熱体）による融雪

★アキレスプロトヒーター 耐熱性合成繊維に導電性樹脂を均一に塗った繊維発熱体による融雪

★温風融雪 屋根上に設置した発熱機による温風を、送風機により屋根上に配管したパイプ穴から放出し融雪するもの。

★サンロール温水融雪システム ボイラーで加熱した不凍液を屋根上に設置した融雪マット（ゴム製）に循環し融雪するもの。

★コロナ温水循環式融雪システム トタン屋根の下に金属性パネルを敷き込み、パネル内に特殊

不凍液を循環させ融雪するもの。

★クリエイト融雪システム ボイラーで加熱した不凍液を屋根面に設置したクリエイト融雪パネルに循環させ融雪するもの。

★ナショナル屋根融雪システム ボイラーで加熱した不凍液を屋根下に設置した融雪、ソーラーパネルに循環し融雪するもの。春、夏、秋は太陽熱を利用し給湯に利用。

★バンユー融雪システム 屋根上に適当な長さの足をもったムラ消え防止フリン付金網枠を周囲から六十センチ位内側に設置し、この中をパイプで温水を循環し融雪するもの。

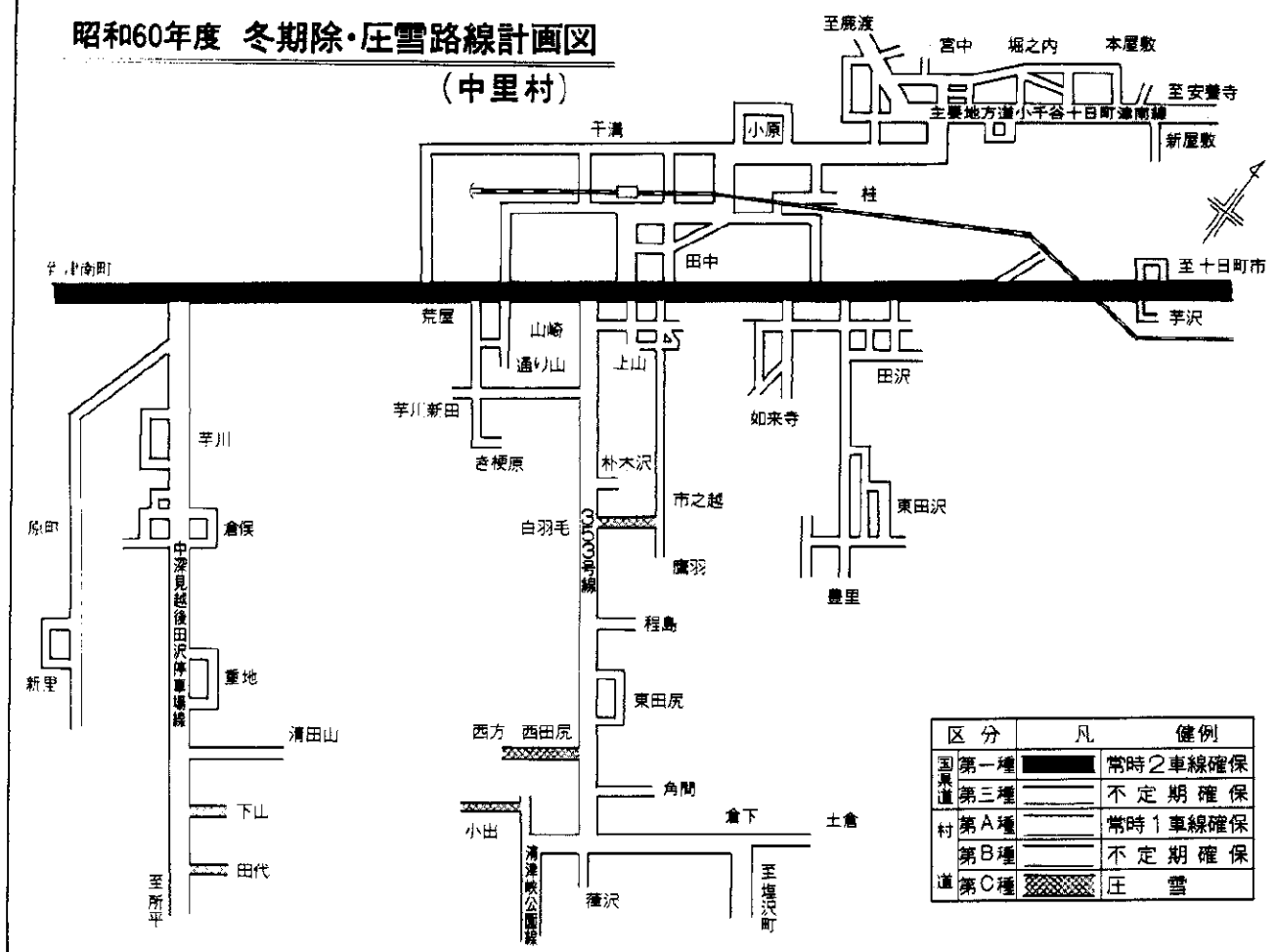
★ヒートパイプ融雪 ボイラーで加熱した不凍液を屋根面に設置したヒートパイプ式融雪ユニットに伝え融雪するもの。ヒートパイプは、銅やステンレスなどの金属パイプ内にアンモニアなど特殊媒体液を注入したもの。

★自然落雪式 ★電熱融雪・ヒートパイプ融雪 プラヒートやスノーメルトにより融雪落下させるもの。トタン屋根の下に断熱材を敷き、雪割板の所に熱線を入れるのもあります。

（参考資料）十日町市屋根雪処理システム研究会編「

昭和60年度 冬期除・圧雪路線計画図

(中里村)



区分	凡	例
国第一種	常時2車線確保	
国第三種	不定期確保	
村第A種	常時1車線確保	
村第B種	不定期確保	
道第C種	圧雪	

冬場の事故防止

倉保駐在所
山岸正人さん

年末は何かとあわただしい上に、飲酒の機会も多くなり、交通事故の多発が心配されます。ドライバーも歩行者もお互いが「思いやり」と「ゆずりあい」の心を持って交通安全に気をつけましょう。特に次のことに注意してください。

- ・飲酒運転の追放（のんだらあな）
- ・スリップ事故の防止（急ブレーキ・急ハンドルはやめよう）
- ・雪水はね運転の禁止（スピードは控えめに）

自分勝手の人
許さぬ周囲の目

人間だれしも人に憎まれたいものではないです。特に近所づき合いの多い当地方ではなお更のことです。自分

雪への備え 生命の動脈を守る

勝手に道に雪を出す人、平気で屋根雪をおとす人、下流の人のことも考えないで川に雪を流す人、だれもが悪いことだと知りながらもその人に注意できません。黙っていた方が利口という考えでは、万一の火事や急病人が出たとき取り返しがつきません。悪いことは悪いといえる勇気を持ちたいものです。

特に除雪の障害となるのが、違法駐車です。みなさんが通勤に遅くれないようにと朝三時ころから起きて除雪をしてくれる運転手さんのことを考え、違法駐車はやめましょう。

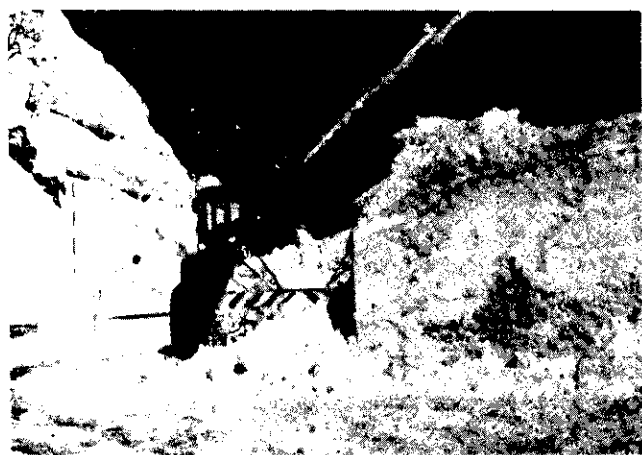
一人の身勝手が、多くの人に迷惑をかけることを肝に銘じたいものです。

午後 4時～5時・7時～8時

消ハイ止まります

冬期間の消費パイプ電気料の節約を図るため、今冬から東北電力との電気料契約を、従来の契約から「第二融雪用電力」契約に変更しました。これによって、夏場の不使用時の基本料金が免除されますが、冬場午後四時～五時、七時～八時の二時間電気が止められます。

除雪費の節減のため、みなさんのご理解とご協力をお願いします。



頼りになるロータリー除雪車



雪なんて平ちゃらさ

はくが考えた屋根雪処理 発明クラブ員

家のごみを燃し、その熱が鉄の管を温めて雪を溶かします。その熱でフコをわかし、家の中をあたためたりできます。このしくみにするとごみ集めの車も苦勞して、まわらなくともすみます。

五ノ二
柳貴行

この科学太陽は、太陽の熱を電池で蓄え、太陽がのちのち、太陽の熱を蓄え、その電池を、科学太陽に入れ、上に置き、ねつでかします。

四年
山本直樹

屋根にひもをはって、雪が積もったら、両側を引っ張る。

五年
村山友幸

やねかわかれて、ゆきを溶かす。はれた日にやねかはぶんぶんにかれてゆきが落ちる。

四年
えぐちまさる

たいようをちぎゅうのそばにもってくる。

四ノ二
吉沢孝幸

やねに、こたつのあつい、あの電気のやつをやねにとりつける。あと、火とかなんかつければ、すぐとける。

四ノ一
田村正志

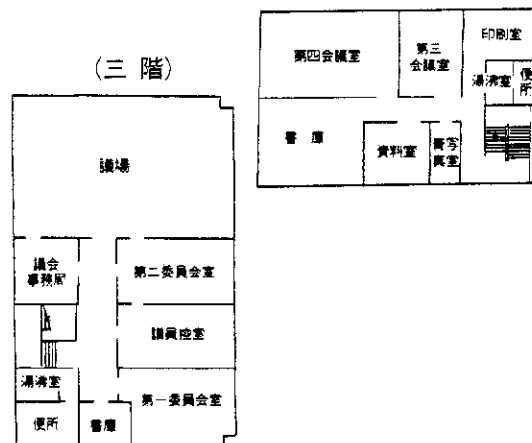
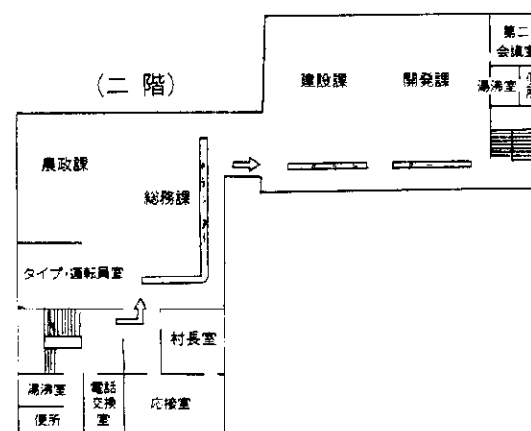
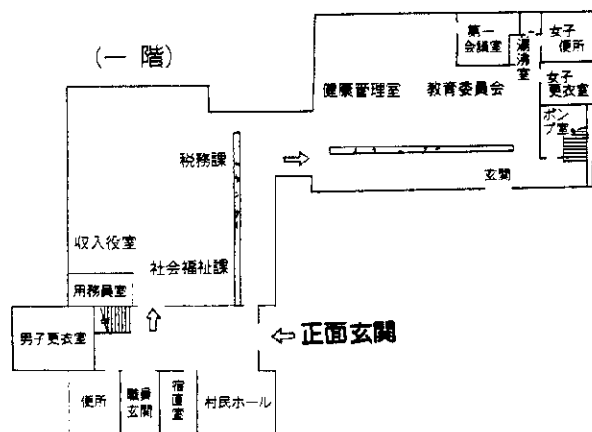
みなさんの

来

やすい序舎に

厅舍増築・改装工事完成

広くなった役場庁舎



大平洋戦争が始まるや、国策の一環として、旧満州国への分村政策が進められました。旧田沢村、旧貝野村、旧水沢村の三か村から先遣隊員二十名が決まり、昭和十七年五月先遣隊十九名が満州に渡りました。現地で一年間満州ハルピン国立農民基幹訓練所で大陸農法を学び、旧満州国三江省湯原縣に入植。その後、家族等三百十九人が満州に渡り共榮開拓団の歩みが始まりました。

しかし、昭和二十年戦況が悪化し、男手は軍隊に召集され、まもなく終戦を迎えました。年寄り、女子どもばかりの開拓団の引き揚げが行われ、その間の苦難は言語に絶するものであったといえます。

満州開拓の慰霊碑を建立

開拓団三百三十八人中、生きて日本に帰れた人百四十八人、亡くなった人百八十二人、残留孤児八人（二人判明）という悲しい結果をもたらしました。志、半ばで亡くなった人の中には、現在、身内も分からず仏が供養されていないケースもあることが、広田幸吉さん、村山勝次さん、斉藤惣次郎さん等の調べで分かりました。広田さん等は「これでは仏が浮かばれない、満州で亡くなった人の霊を慰めさめたい」と慰霊碑の建立を計画しました。

◀臨時本部宿舍全景

火事／他人事ではありません

水稻共濟

全筆調査筆数	38筆
3割超過被害筆数	22筆
3割超過被害戸数	18戸
3割超過被害面積	150.2a
共済減収量	965kg
全筆調査筆数	292,395円
3割超過被害面積	78,374a
3割超過被害減収量	2,465,982kg
3割超過被害戸数	1,019戸
3割超過被害筆数	14,300筆

作付直後葎沢、小出を發端に清津川沿線を中心に、イネミズブウムシが確認され、多発関係集落で普及所農協と共に座談会を開催し防除の徹底を図りました。その後、梅雨に入り葉イモチ等の多発が心配され、局部的にズリコミ症状の圃場も見られました。しかし粒剤施用率が向上していることと梅雨明け後、好天に恵

史上最小の被害を記録

今年の農業共済事業の結果を見ますと水稲共済では、登熟期に好天が続き史上最小の被害額となりました。しかし、家畜共済では、夏の高湿、秋の長雨の影響で死廃事故等が増加しました。農業共済は、助け合いの制度です。みんなで加入しましょう。

まれ気温が高かったこと等

ありませんでした。反面、一月余り降雨がなかったため天水田等では水不足となり干害が発生しました。また、八月中下旬に生育の遅いゴシヒカリ等に局部的にウンカが多発したことや収穫期の天候が不順であったため、刈り遅れ等心配されました。しかし、被害にづながつたものはごく一部に限られ、昨年を下回りました。史上最小の被害にとどまりました。

一方、作柄については初期の稲姿は短草で莖数、葉数とも並みかやや少なめでしたが、その後の天候の回復、連日の高温多照のもとで、昨年を上回る豊作となりました。

***大豆共済**

播種後多雨であつたため

死傷・病
事故大幅に増加
家畜共済

一部排水不良田等については生育不良となり、心配されたところでありますが、結果として共済対象となるようなところはありませんでした。

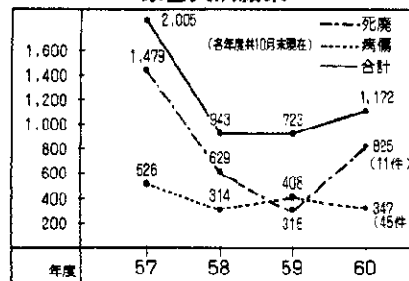
なお、今年の引受状況は次のとおりです。

・ 引受面積	五一四 ^ア
・ 引受収量	六六 ^一 ・二四 ^二
・ 引受筆数	三七筆
・ 引受戸数	四戸

今年は夏の高湿、秋の長雨の影響で、疾病等事故が多く発生しました。十月末現在の発生状況を見ますと表の通り死傷十一件、病傷四十五件で百七十七万二千円の共済金が支払われました。病傷事故はわずかに減つたものの死傷事故が増え前年度対比二六・二割と大幅に増加しました。

最近の畜種ごとの主な疾

家畜共済結果



**掛金の有利な
建物共済に加入を**

火災への備え
万全ですか
役場農業共
済係では、毎年
十一月から三月
末日までを推進
強調月間として
満期更新・新規
加入等の推進を
すすめてます。集
落内にお願ひを
しますので協力
をお願いします。

坪当たり四十万円

自分の家にどれくらい井
 漬をかければよいか考えてみ
 ましょう。例えば、五十坪
 の家で家族が五人いたとし
 ますと、五十坪に坪当たり
 の建築価格四十万円をかけ
 て二千万円、一人に対して
 二百万円の家具代をかけて
 一千万円、合わせて三千万
 円の保障に入っておくこと
 が理想です。

掛金が安く有利な建物共済

役場農業共済で扱っている建物共済は、毎年更新する一年もので、掛金が安く分かりやすい共済です。不明な点は、役場農業共済係または、集落の連絡員にお問い合わせください。

除幕した慰靈碑



上村村長 三選を果たす 村議補欠選は 高橋忠雄氏に

当選のごあいさつ 中里村長 上村 賢 造

任期満了に伴う村長改選に当たり、村民の絶大なるご支援で三期目の当選を果たすことができ感謝しております。しかも、無投票の光栄に浴し、その責任の重さを痛感しています。今後共一層の努力をする覚悟でありますので倍田のご指導ご協力をお願いします。

今後わが村の大きな課題としては、田沢小学校の全面改築、高速交通時代に即応する道路網の整備ならびに冬期交通の確保、農業振興を図る広域農道改良の促進、清津峡・当間山麓開発を含めた観光事業の促進など沢山あります。高齢化社会に対する福祉の問題等言うまでもありません。簡単なが一、二申し上げ当選のごあいさつとします。

お知らせ



へみなさんに関係
あり、見ただけ
でも目を通して

- ・明治、大正時代の中里村の製糸業
 - ・日中戦争
 - ・中里村の生活とところどころ
- この資料集は、村史編さん作業を進める中での貴重な資料です。ぜひ、一家に一冊備え、愛読をお願いします。
- ★申込み先
村史編さん室(☎63-2080)まで

「郷土なかさと」第5集 の申込み案内

村史編さん室では「郷土なかさと」第5集を12月末発行します。

★目次抜粋

- ・中里村の帰化植物と分布図
- ・天保の一揆前の村騒動と社会不穏
- ・御農政の普及

農家の人は、農業の管理を徹底するとともに、一般の人たちも自動販売機に余分にあった物などは決して飲まないようにしましょう。

★農家の人へ

パラコートの使用に当たっては、使用方法などを熟読するとともに、必要量しか購入しないようにしましょう。また、盗難や紛失の防止に施設をするようにしてください。

善意をありがとう

次の善意が社会福祉協議会に寄せられました。

- ・中里村婦人連絡協議会 ガラクタ市収益金より 20,358円
- ・魚沼農産 創立7周年新工場竣工記念(もち食べ放題収益金) 58,930円
- ・斎喜政治氏叙勲のお礼(勲6等単光旭日章) 50,000円

雪おろし作業は命綱を

県内の労働災害の13%にあたる 345人(うち死亡5人)が、除雪作業で死傷しています。雪おろし作業の安全対策がわくれていることから、県労働基準監督署では「屋根除雪作業労働災害防止対策推進要綱」を策定しました。

この要綱の中では、命綱の着用、はしごの使用、除雪用具、服装などについての安全対策が定められています。除雪作業を請負っている業者は、この要綱を十分理解し事故のないようにお願いします。また、一般の家庭でも命綱を使用するなど、十分注意してください。

詳しくは、十日町労働基準監督署まで(☎57-2407)。

優秀賞

税金で「未来のかけ橋」を

中里中三年 富井 貴仁 子

(税に関する標語)

公給領収証を 受け取りましょう

料理店などの経営者が、みなさんから税金を受け取ったしるしとしてお渡しするのが「公給領収証」です。また公給領収証は、みなさんからいただいた税金が正しく県に納められたかどうかのあかしとなる大切な役割をもっています。

料理店や小料理店では料金の10%が税金として徴収されています。

詳しくは、十日町財務事務所税係 ☎57-5511 ☎205まで。

住宅金融公庫個人住宅 建設資金のご案内

住宅金融公庫では、個人住宅建設資金の申し込みを下記により行います。

★受付期間 昭和60年11月25日①から12月20日③まで

★選定方法 選考(無抽選)により行います。

★申込場所 公庫業務取扱金融機関
◎詳しいことについては、住宅金融公庫北関東支所(☎0272-32-6655)または、お近くの公庫業務取扱金融機関(農協)でご相談ください。

取引先倒産に備えて

(中小企業倒産防止共済制度)は、中小企業の連鎖倒産を未然に防ぐために、国がつくった制度です。

加入後6ヵ月以上たつて取引先事業者が倒産し、売掛金債権等の回収が困難となった場合、掛金総額の10倍の範囲内(最高3,200万円・残高ベース)で無担保・無保証人・無利子で共済金

の貸付けが迅速に受けられます。(ただし、貸付けを受けた共済金の10分の1に相当する掛金額に対する権利は消滅します。)

すでに多数の方が貸付けを受けて経営の危機を乗り越え、助かったと喜ん

でおられます。ぜひこの制度へのご加入をおすすめします。

この制度のくわしいことは、最寄りの商工会およびお取引の金融機関へ。

国勢調査速報

S60年10月1日に実施された国勢調査の結果を集落別にみると、人口の増加した集落は14集落で、減少した集落は28集落です。S55年国調に比べて増加率の著しい集落は原町の38.7%、減少率の激しかった集落は程島の15.4%です。村では昭和55年国調に比べ3.3%の減少でした。

集 落 名	国 勢 調 査		増 減	集 落 名	国 勢 調 査		増 減
	S 60	S 55			S 60	S 55	
芋 沢	166	173	-7	角 間	106	98	8
田 沢	291	285	6	篠 沢	51	46	5
東 田 沢	117	115	2	土 倉	76	88	-12
如 来 寺	371	373	-2	倉 下	42	43	-1
豊 里	25	25	±0	小 出	189	188	1
桂	118	139	-21	西 方	14	17	-3
上 山	474	471	3	西 田 尻	14	16	-2
田 中	401	403	-2	芋 川 新 田	53	47	3
小 原	212	217	-5	芋 川	161	163	-2
干 溝	333	312	21	倉 俣	323	353	-30
荒 屋	303	293	10	原 町	43	31	12
山 崎	337	390	-53	新 里	29	24	5
通 り 山	278	283	-5	重 地	260	284	-24
桔 梗 原	39	42	-3	清 田 山	96	101	-5
高 道 山	127	139	-12	下 山	64	71	-7
朴 木 沢	89	84	5	田 代	142	161	-19
朴木沢新田	23	20	3	新 屋 敷	116	114	2
市 之 越	130	137	-7	本 屋 敷	199	225	-26
鷹 羽	31	36	-5	堀 之 内	254	273	-19
白 羽 毛	107	108	-1	宮 中	370	402	-32
程 島	77	91	-14				
東 田 尻	173	176	-3	合 計	6,821	7,057	-236

お知らせ

お知らせ

お知らせ

お知らせ

- 一位 村山孝弘 宮 中
 - 二位 羽鳥正平 本屋敷
 - 三位 江口 登 干 溝
- 《中学生男子シングルス》
- 一位 柳 孝吉 中里中
 - 二位 吉楽勝弥 中里中
 - 三位 服部和幸 中里中
- 《中学生女子シングルス》
- 一位 浅山春香 中里中
 - 二位 川田直美 中里中
 - 三位 南宮直美 中里中

- 一位 中里中二年生チーム
 - 二位 高校生チーム
 - 三位 中里中三年生チーム
- 村民バスケットボール大会 (60・11・10)
- 《男子の部》
- 一位 体協Bチーム
 - 二位 高校三年生チーム
 - 三位 体協Aチーム
- 《女子の部》
- 一位 中里中二年生チーム
 - 二位 高校生チーム
 - 三位 中里中三年生チーム

- 一位 村山孝弘 宮 中
 - 二位 樋口正則 荒 屋
 - 三位 山本ミイ 山 崎
- 《特別混合ダブルス》
- 一位 村山孝弘 宮 中
 - 二位 樋口正則 荒 屋
 - 三位 山本ミイ 山 崎

- 一位 柳 孝吉 中里中
 - 二位 吉楽勝弥 中里中
 - 三位 服部和幸 中里中
- 《中学生男子シングルス》
- 一位 浅山春香 中里中
 - 二位 川田直美 中里中
 - 三位 南宮直美 中里中

- 一位 中里中二年生チーム
 - 二位 高校生チーム
 - 三位 中里中三年生チーム
- 村民バスケットボール大会 (60・11・10)
- 《男子の部》
- 一位 体協Bチーム
 - 二位 高校三年生チーム
 - 三位 体協Aチーム
- 《女子の部》
- 一位 中里中二年生チーム
 - 二位 高校生チーム
 - 三位 中里中三年生チーム

- 一位 村山孝弘 宮 中
 - 二位 樋口正則 荒 屋
 - 三位 山本ミイ 山 崎
- 《特別混合ダブルス》
- 一位 村山孝弘 宮 中
 - 二位 樋口正則 荒 屋
 - 三位 山本ミイ 山 崎



◀年々盛んになるバスケットボール

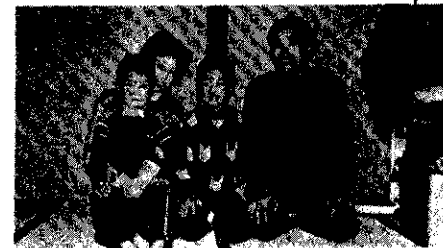
- 一位 中里中二年生チーム
 - 二位 高校生チーム
 - 三位 中里中三年生チーム
- 村民バスケットボール大会 (60・11・10)
- 《男子の部》
- 一位 体協Bチーム
 - 二位 高校三年生チーム
 - 三位 体協Aチーム
- 《女子の部》
- 一位 中里中二年生チーム
 - 二位 高校生チーム
 - 三位 中里中三年生チーム

- 一位 村山孝弘 宮 中
 - 二位 樋口正則 荒 屋
 - 三位 山本ミイ 山 崎
- 《特別混合ダブルス》
- 一位 村山孝弘 宮 中
 - 二位 樋口正則 荒 屋
 - 三位 山本ミイ 山 崎

- 一位 柳 孝吉 中里中
 - 二位 吉楽勝弥 中里中
 - 三位 服部和幸 中里中
- 《中学生男子シングルス》
- 一位 浅山春香 中里中
 - 二位 川田直美 中里中
 - 三位 南宮直美 中里中

- 一位 中里中二年生チーム
 - 二位 高校生チーム
 - 三位 中里中三年生チーム
- 村民バスケットボール大会 (60・11・10)
- 《男子の部》
- 一位 体協Bチーム
 - 二位 高校三年生チーム
 - 三位 体協Aチーム
- 《女子の部》
- 一位 中里中二年生チーム
 - 二位 高校生チーム
 - 三位 中里中三年生チーム

おしどり夫婦



♥南雲秀夫さん(堀之内)みよ子

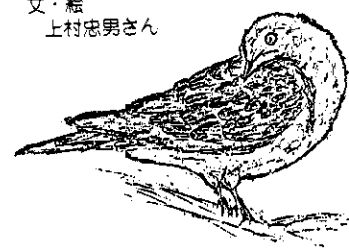
きっかけは……♥高校一年のとき彼女を見たときピーンときたんです。♥汽車通で一緒でしたのでいつとはなしに話をするようになったんですよ。結婚を意識したのは……♥そばにいてくれるだけでうれしくて彼女を置いて結婚は考えられませんでしたね。♥やさしいこの人なら間違いがないと思いました。新婚旅行の思い出は……♥フィルムがカラ回りしているのに気づき、途中で引き返して記念写真を取り直したことかな。♥とっても寒くて、引き返す引き返さないでちよっぴりケンカもしましたよ。村への要望は……♥紅葉の時期の清津峡の渋滞ではイメージが落ちます。道路整備をやってほしい。♥主婦層を対象にした講演会をもっとやってほしい。

ちょっとよい自然

《ハトの超能力》

久しぶりの晴れ間に小枝に積った雪がまぶしく輝いています。寒そうに羽のハトがパタパタと少し離れた枝に移りました。何気なく時計を見たのですが17秒後にさっきまでハトが止まっていた場所に、上の枝から雪が落ちてきました。オヤノと思わず真剣にみつめました。再びハトが枝を変えた時、今度は21秒後に雪がバラバラと落ちてきました。結局ハトは20秒前に自分に迫る危険を予知できたわけです。自然の中に暮らす生物達は人間のはるかに及ばない力をもっています。

文・絵 上村忠男さん



家の主役

お父さんの車に乗せてもらうのが大好きという敏春ちゃん、四つ年下の弟の面倒見はよく抱いたりおもちゃを貸したりします。一ツ年上のお姉ちゃんがもつぱらの遊び相手で、紙飛行機を飛ばしたりして、元気に遊んでいます。

幸川 鈴木 敏春ちゃん (父健一母世可子)



まつりで地域の輪を

清津峡じよんのびまつり

稲の取り入れも済み、もうじき収穫のシーズンを迎える十一月十日、清津峡小学校で「じよんのびまつり」が開かれました。このまつりの仕掛人は、清津峡



「いいことだの」毎年やってもらいたい

成年会です。会長の鈴木邦夫さんは「子どもから年よりまでいっしょになって遊ぶことで地域の輪を広めたかった」ときっかけを話してくれました。

原宿で若さ燃焼



中里村のPRに役買った青年たち

「もっと積極性を身につけたい」と思う若い仲間が集まって、昨年、原宿の歩行者天国でカラス踊りをやってきました。ものすごい人手の中で踊ったことがメンバーの自信となり、今年も十一月二十四日、二十一人の若者が原宿に乗り込んだ。今年、カラス踊りをデイスコ調にアレンジし歩道橋の下で(雨のため)踊りまくってきた。コシヒカリのタワラを中心に踊り、パンフレットも配り、中里村のPRにも役買ってきた。

しめ縄を特産品に

視察・講習会開催

役場開発課では、高齢者のワラ細工技術を生かし、しめ縄を特産品にしようと考えています。

当村でワラジづくりをしている高齢者を中心に呼びかけ、去る十月二十八日、川西町小白倉集落を視察しました。小白倉集落では、田山武さんが中心となって、減反田に専用のワラを栽培し、しめ縄づくりを行っています。現在、二十二名が携わり、ひと冬で二十万、五十万の収益を上げているそうです。



手とり足とりの指導が

三人を招き、多目的研修施設でしめ縄講習会を開きました。参加した二十一人の人は、真剣な表情で「ここが難しい」「ここはコツを」と一生懸命、講師の指導を受けました。

いとおしいサケ清津川へ



清津川にのぼってきたサケ

死にものぐるいで生まれた川に戻るサケ。何となくおもしろい魚でしょうか。今年も希望のサケが清津川にのぼってきました。十一月末までに九匹が中魚沼漁協の手で採捕されました。昭和五十六年に二十年ぶりにサケが採捕されて以来、着実にサケがのぼってくるようになりました。これも中魚沼漁協が、昭和五十一年からサケのふ化放流事業を進めている賜物です。サケを一般の人が取ることは禁じられていますのでご協力をお願いします。

児童画廊



(貝野小) 羽鳥吏士くん

小沢のお寺の本堂を描きました。難しかったのは構図をきめるところでした。細かいところ、窓がたくさんあったり、柱があったりしてうまくけなかった。くもりの日で屋根が暗くなり、はつきりしなくなりまし

ヒマラヤKR-2峰 登頂記 ③



上山 井口久雄さん

登山基地の街「マナリ」

7月30日、深夜、成田から一気にマナリに到着した後発隊6名と合流する。元気な仲間たちとの出会いは格別である。

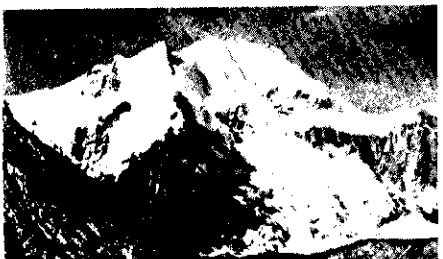
微力ではあるが日印両国の友好の架け橋になればと計画した児童絵画の交換は、州立マナリハイスクールの美術の先生の紹介で実現した。小出から持参した42点の絵画と記念品を手渡した後、授業の様子を見学させていただく。澄んだ瞳と助け合いを含んだ動作が新鮮に感じられ、印象に残る。

7月31日、モンスーン季にあたるマナリは今朝も曇り込み肌寒い。総隊荷 1,050kgをチャーターバスに積み上げ、総勢7名を乗せたバスはスモドに向け出発する。

3,978mのロータン峰を目指すニンジンの唸り音を耳に、ヒマラヤへの思いが現実の感覚として湧いてくる。

ロータン峰を越えると、ガスの切れ間から白く光るヒマラヤの峰が眼前に飛び込む。車窓の景色は緑の世界から一変して赤灰色の荒涼たる山岳帯が広がる。

8月1日。清楚な花をつけたジャガイモ畑の脇に張られたテントを徹収する。馬方が手際よく20頭のポニー(小型な馬)の背に隊荷を振り分け、いよいよキャラバンの開始である。



KR2峰 北面を臨む

交通事故の

- ・飲酒運転検挙者数 15人
- ・無免許運転違反 9人
- ・事故発生件数 7件
- ・死亡事故ゼロ 783日 (11月末累計)

情報

年末を迎え、飲酒の機会が多くなります。「飲酒運転」の事故は、死亡事故につながりやすいので、絶対にやめてください。あなたの意志の強さが、家族を守ります。

81ノから郵便貯金の預入れの際は本人の証明が必要です。

所得税法令が改正され、昭和六十一年一月四日以降に郵便貯金をする場合は、預金者ご本人の証明書(住所、氏名等が確認できるもの)を提示していただくことになりました。提示していただかないと、該当の郵便貯金の利子は課税扱いになります。

詳しくは、郵便局の窓口でお尋ねください。

高橋	善治	70
大島	清	94
倉	宮	中
保		

山田	歌子	86	清田	山
滝沢	宗平	79	角	間
志賀	鏡子		津南	町
川田	茂		荒屋	
大川	洋子		重地	
後藤	一彦		高道	山
吉桑	淳子		堀之内	
阿部	久雄		新屋敷	
広田	文伊		田中	
吉田	年弘		十日町	市
茂野	キヨ		川西	町
森原	秀正		荒屋	

